



校報

水糸者

No. 1280

元年度・第139号

「世界に1つだけの花」が咲く3学期に！

◇◇ 227人の笑顔が輝く、まとめの45日間に ◇◇

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。
穏やかな佳い新年を迎えられた事をお慶び申し上げます。

「暖冬」が予想されていた通り、雪のない過ごしやすいい日となった今日の始業式でいよいよ45日間の（1～3年生は44日間）3学期がスタートしました。

雪のない今年の冬休みでしたが、冬休み中に取り組んだ自由研究や作品などを見ると、充実の冬休みだったことがよく伝わってきました。

大きな事故や事件がなかったことも、各家庭や子ども会、地域での適切なご指導やご協力のおかげと感謝申し上げます。



元気に登校して来る種小っ子

3学期の初日となった今日、子ども達は普段より早めに両手にたくさんの荷物を持って笑顔で登校して来ました。

登校時の姿や始業式での子どもたちの輝く目を見ていると、今学期も素晴らしい学校生活になる確信が持てました。

3学期は45日間という短い期間ではありますが、この学期をしっかりとやらないと、1学期と2学期にがんばった事が帳消しになる事もあります。『終わり良ければ全て良し』、『有終の美』といわれるように、最後の学期もしっかりとやる中で「やり遂げた満足感」や「認められた喜び」、「できた喜び」などを味わわせながら、さらに子どもたちを伸ばしていけるよう努力してまいります。

1学期で心と体、頭を耕し、2学期は真の種を蒔き、幹を育んだ種小っ子たちは、3学期はいよいよ花を咲かせる学期です。頑張り屋の種小っ子の事ですから『世界に一つだけの花』を必ず咲かせることでしょう。3学期も、ご家庭と地域の皆様からのご理解とご協力をよろしくお願いたします。



〈3学期始業式・校長の話（要旨）〉

皆さんの元気な姿と再会でき、うれしく思います。

学校と家庭、地域のきまりをしっかりと守れた良い生活が送れた証拠です。

いよいよ、「世界に1つしかない大きな花」を咲かせる、まとめの3学期になりました。「終わり良ければ総て良し」や「有終の美」という言葉があるように、締め学期である3学期は大切な学期です。3月18日の修了式の時に、この1年間で頑張った事、思い出に残っている事、できるようになった事の3つを227人全員がすぐに言えるようだと、とてもうれしく思います。4月に立てた『めあて』に向かい、童話「うさぎとかめ」のかめのように、遅くてもきちんと歩き、ゴールするようにしましょう。

6年生からの引き継ぎをしっかりと行う大切な3学期となります。

3学期も命を大切に、やって良い事と悪い事をしっかりと考えた生活を送りましょう。





洋野町少年少女詩歌コンクール

- ◇詩・低学年の部
優秀賞…吹切 葉那さん（1年）
- ◇詩・中学年の部
最優秀賞…荒沢 未来さん（3年）
優秀賞…小野 美沙さん（3年）
優良賞…川戸 駿典さん（3年）
川原木美稀さん（3年）
- ◇短歌・中学年の部
優良賞…荒津内玲奈さん（4年）
- ◇短歌・高学年の部
優良賞…高城 妃沙さん（6年）
- ◇俳句・低学年の部
最優秀賞…杉下 真輝さん（1年）
優秀賞…澤口 流生さん（2年）
三浦 咲哉さん（1年）
優良賞…金澤 華奏さん（2年）
星 空澄さん（2年）
- ◇俳句・中学年の部
最優秀賞…北澤 凜一さん（4年）
優秀賞…谷藤 湊太さん（3年）
- ◇俳句・高学年の部
最優秀賞…澤口 心和さん（6年）
- ◇川柳・低学年の部
最優秀賞…金澤 はなさん（1年）
優良賞…板橋 優音さん（2年）
- ◇川柳・中学年の部
優良賞…越田 杏胡さん（4年）
- ◇川柳・高学年の部
最優秀賞…熊谷 凪紗さん（6年）
優良賞…竹高 日陽さん（6年）
柳澤 楓さん（5年）

今回の詩歌コンクールで最優秀賞を受賞した6名と、町読書感想文コンクールで最優秀賞を受賞している館石ゆあらさん（4年）に対する賞状授与は、2月1日（土）にセシリアホールで予定されています。

第65回青少年読書感想文岩手県コンクール

- ◇中学年・自由読書の部
佳作…館石ゆあらさん（4年）
- ◇高学年・自由読書の部
佳作…續石 逞仁さん（5年）



第31回読書感想画岩手県コンクール

- 奨励賞…大道 瑚夏さん（3年）

第11回木工工作コンクール岩手県大会

- 優秀賞…段野下裕斗さん（3年）

第20回未来に残そう青い海・図画コンクール

- 第二管区海上保安本部優秀賞
館野 心愛さん（3年）
- 八戸海上保安部長賞
北澤 凜一さん（4年）
- 海上保安協会八戸支部長賞
磯崎 元輝さん（3年）



表彰式は、12月22日に八戸市の水産科学館マリエントで行われました。当日欠席の北澤さんの賞状は、校長が代理受領してきました。この賞状と記念品は2学期の終業式の時に全校児童の前で伝達いたしました。なお、この様子は12月26日のデーリー東北新聞に掲載されました。

おめでとうございます。

今回、入賞した子たちへの賞状伝達は、学校に賞状が届き次第、全校朝会で行います。